

教室

水辺の散歩を満喫

子どもカヌー教室

4月29日（土・祝）／八千代湖

土師ダムの八千代湖にて、毎年恒例のカヌー教室が開催されました。教室には、市内にある小学校の3年生から6年生の児童約20名が参加。市カヌー協会の指導を受けながら、水辺の散歩を満喫しました。晴天にも恵まれ、この日は絶好のロケーション。スイスイ進む子どもから四苦八苦しながらも懸命に前に進もうとする子どもまで、その様子は様々でしたが、子どもたちは終始笑顔。心地よい春風が抜ける湖面で、カヌーの魅力を体感していました。



祭り

350年以上続く伝統の神事

吉田の市入祭

5月5日（金・祝）／清神社・吉田商店街

毎年5月5日に行われている市入祭。「千歳山」と「八雲山」の2つのだんじり屋台が町を練り歩き、その上で地元中学生が350年以上の歴史を誇る子ども歌舞伎を披露しました。だんじり屋台の上で行われる子ども歌舞伎は、全国でも稀。その姿を一目見ようと県内外から多くの人々が訪れました。清神社の神事のほか、吉田商店街では新鮮野菜市場やフリーマーケット、武者との記念撮影会など、様々なイベントを開催。訪れた人々を楽しませていました。



説明会

ゆずを育てるオーナーを募集

下川根ゆずオーナー制度説明会

4月16日（日）／下川根集会所



川根の特産品として広く知られるようになった「川根ゆず」。そのファンをさらに増やそうと、市内外の方を対象とした年間ゆずオーナー制度の説明会が開催されました。説明会には安芸高田市から3名、広島市から3名が参加。集会所で一通り説明を聞いた後、実際に柚子園を訪れ、年間を通しての作業内容や柚子の楽しみ方などのレクチャーを受けました。4月中に4組が申込。主催者の『なかまの柚子園』も、「予想を上回る反響」と喜んでます。

イベント

晴天に恵まれ大盛況

第9回アートまつりin向原

4月23日（日）
／向原農村交流館やすらぎ・ふるさと河原公園



青空の下、音楽ライブやアトラクション、アート・クラフトの展示販売などが楽しめる人気イベント。『向原農村交流館やすらぎ』から『ふるさと河原公園』まで多彩なブースが軒を連ね、約5,000人の来場者で賑わいました。なかでも、木工ワークショップや綿菓子づくり、宝探し、紙飛行機飛ばしなど、体験型のブースが揃う『ちびっこ広場』には、子どもたちの楽しそうな声が響いていました。ブース数、来場者数ともに、年々その規模を増しています。

神楽

実力派神楽団が多数出演

向原さくらの舞 神楽共演大会

4月9日（日）／向原生涯学習センターみらい

向原地区の神楽好き有志によって運営される神楽共演大会も今年で3回目。出演団体は昨年3団体から6団体に増え、ひろしま神楽グランプリ2016新舞の部でグランプリを受賞した横田神楽団（安芸高田市）をはじめ桑田天使神楽団（安芸高田市）など、様々な神楽共演大会で受賞実績のある豪華な顔ぶれが揃いました。約460席用意されたチケットも前売りで完売し、遠くは関東や関西、九州からも観客が来場。観客は圧巻の舞に、酔いしれていました。



イベント

子ども達が交通安全宣言

春の全国交通安全運動パレード出発式

4月10日（月）／ゆめタウン吉田店駐車場

4月6日～4月15日に行われた「春の全国交通安全運動」。4月10日（月）には、ゆめタウン吉田店駐車場において、パレード出発式が開催されました。安芸高田市交通安全対策協議会の主催で行われ、約160人が出席。吉田小学校3年生児童が交通安全宣言を行った後、パレードに向かう白バイ・パトカーなど計15台を出席者全員で見送りました。今年の広島県交通安全年間スローガンは「まだ行ける 渡れそうでも 待つゆとり」です。



AKITAKATA My Town Events



このコーナーは市内のいろいろな出来事を紹介するコーナーです。皆さんの身近な出来事をお知らせください。



こちらまで！

安芸高田市 政策企画課
〒731-0592 安芸高田市吉田町吉田791番地
☎42-5627 ㊟42-4376

イベント

9人の作家が新たに入館

八千代の丘美術館 春まつり

4月9日（日）／八千代の丘美術館



第15期から第16期に入館作家が入れ替わるのに合わせて行われた春祭り。入館作家の交代式のほか、第16期入館作家が作品を解説するギャラリートークなどが行われ、約450名の来場者を楽しませていました。今年度より新たにG棟、H棟、I棟で企画展をスタート。過去の入館作家が寄贈した美術館収蔵の作品展などが行われます。5月29日（月）までは、第7期入館作家と第15期入館作家の寄贈作品展、安芸高田市出身の灰谷正夫氏の洋画展などが開催されています。